

Rubrik + エスティ ローダー：成長する美の巨匠の、 リスクに晒されたデータを守る

ESTÉE LAUDER

業界

小売

結果

- ライブマウントによる瞬時復旧
- 10TB超のデータベースのバックアップ時間を90%以上短縮
- Rubrikのアクセス検知で機密データの保護を強化
- 管理時間を大幅に削減

課題

- ROBO環境向けデータ管理が欠如している
- バックアップの性能が低く、リストア時間が長い
- 盲点となっているリスクの高い場所に機密データがある

ビジネス変革

高級化粧品（プレステージビューティ）業界をリードするエスティ ローダーカンパニーズ。グループとして世界的に有名な25以上のビューティブランドを展開しており、各ブランドが所有するデータと特有の課題を抱えています。コストを抑えたまま大量のデータをすべて保護するために、今までのデータ保護をやめてRubrikと提携し、クラウドへ移行しました。

1946年の創立以来、エスティ ローダーは世界的に有名な25以上のビューティブランドを150カ国で展開し、高級化粧品業界をリードしています。そのグローバルストレージインフラストラクチャ担当エグゼクティブディレクターであるPankaj Govil氏は、世界で4万8,000人以上の従業員をサポートするITストレージ部門の代表です。「世界中にデータセンターと支社があり、チームは数ペタバイトにおよぶ世界中のデータを保護しています。そのため、完全に信頼できるデータ管理ソリューションが必要です」とGovil氏は述べました。「Rubrikがそれを実現しています」

デジタル変革への道を塞ぐ障害

企業の成長に伴い、エスティ ローダー グループに加入する新規ブランドそれぞれの拡大に端を発する課題に直面する機会が圧倒的に増えています。Govil氏は「ブランドの市場参入や買収に伴い、変化するデータや異なるオペレーティングシステムを持つ様々なプラットフォームに継続して対応しなければなりません」と話し、「新たに導入されたテクノロジーを組み合わせで適用し、エスティ ローダーの共通プラットフォームに落とし込むのは複雑な作業です」と続けました。

「当然、テクノロジーが進化を続ければ、データも同様に増加し続けます。所有するデータが指数関数的に増えると、データが確実に保護され、内部と外部の両方で絶対に侵害されないソリューションの必要性が高まります」とGovil氏は述べました。「今まではデータの管理と保護にバラバラのプラットフォームを使ってきましたが、今はすべてをRubrikに統一して展開することに焦点をおいています」

指先ひとつですぐに利用できるデータ

エスティ ローダーが必要としていたのは管理が簡単で、データを確実かつすぐに復元でき、既存の異なるシステムすべてとシームレスに連携する最新のソリューションでした。「私たちのデータは、様々な地域に分散しています。というのは買収に加えて、解像度の高いクリエイティブなデータとR&Dデータを各地域の従業員の近くに置かなければならないからです。世界中のデータセンターとリモートオフィスすべてにRubrikを導入することで、各地域の従業員が必要なデータにアクセスする際に生じる遅延を回避できます」とGovil氏は述べました。

「Rubrikの瞬時復旧能力にも非常に感動しました。似たような機能を提供するソリューションは他にもありましたが、Rubrikは圧倒的にシンプルでした。バックアップを取り、ライブマウントからすぐに利用できました」と続けました。Rubrikの瞬時復旧機能は、バックアップから完全なVMを数秒でリストアできます。「これは弊社がRubrikに決定した重要ポイントであり、私たちは常にこの機能を使用して、データをいつでも使える状態にしています」

Rubrikには、Oracleをはじめどのようなデータベースにおいても、データの取り込みと保護に対して異なる戦略を構成できる柔軟性があります。「概して、バックアップとvCenterとが連携しているという確信があるので、VMのスナップショットをとって、ローカルでデータをバックアップできます。また、データをオンプレミス外の場所に持っていくという選択肢もあります。この場合は、クラウドや別のデータセンターを活用しています」

RUBRIKの機密データへのアクセス検知で管理を強化

「Rubrikの機密データへのアクセス検知を実装するまで、自分たちのデータがどれほどのリスクに晒されているのか認識していませんでした。機密情報の扱い方を明確に示したセキュリティポリシーを構築していましたが、機密データが存在するはずのないファイルからPCI情報が見つかることができました」とGovil氏は話しました。

現在、Govil氏とチームはRubrikの機密データへのアクセス検知を使って、生産性に影響を与えることなく、機密情報を含むファイルが存在する可能性のある場所の発見、分類、報告を行っています。「Rubrikの機密データへのアクセス検知のおかげで、機密情報の在りかをすぐに特定できるようになりました。手作業はまったくありません。これにより、機密データを削除・修復すべき部門への連絡が

楽になりましたし、情報漏洩のリスクからお客様と弊社のどちらも確実に守られています」

「Rubrikは弊社のセキュリティとコンプライアンスのインフラの一部になっていて、Rubrikのソリューションに保護された状態の維持を完全に任せられます」その他のメリット：

迅速な復旧：「Rubrikの瞬時復旧能力には非常に感動しました。似たような機能を提供するソリューションは他にもありましたが、Rubrikは圧倒的にシンプルでした。バックアップを取り、ライブマウントからすぐに利用できました」

Rubrikの機密データへのアクセス検知：「Rubrikの機密データへのアクセス検知のおかげで、機密情報の在りかをすぐに特定できるようになりました。手作業はまったくありません。これにより、機密データを削除・修復すべき部門への連絡が楽になりましたし、情報漏洩のリスクからお客様と弊社のどちらも確実に守られています」

世界中とつながる：「世界中のデータセンターとリモートオフィスすべてにRubrikを導入することで、各地域の従業員が必要なデータにアクセスする際に生じる遅延を回避できます」



本社

3495 Deer Creek Road
Palo Alto, CA 94304
米国

1-844-4RUBRIK
inquiries@rubrik.com
www.rubrik.com/ja

Zero Trust Data Security™プラットフォームを提供するRubrikは、組織のデータセキュリティと運用レジリエンスを実現します。Rubrikの目的は、ゼロトラストのデータ保護、ランサムウェアの調査、インシデントの封じ込め、機密データへのアクセス検知、アプリケーションの連携による自動復旧など、データセキュリティとデータ保護を単一のプラットフォームで実現することです。そのためには、防御対策のみでなく、バックアップを常に準備しておくことで、いつでも必要なデータを復元できるようにしなければなりません。データの安全を確保することが、自社のアプリケーション、そしてビジネスの安全を確保することになるのです。詳細情報は、www.rubrik.com/jaへのアクセスのほか、Twitterで@rubrikIncを、LinkedInでRubrik, Inc.をフォローして、ご確認ください。RubrikはRubrik, Inc.の登録商標です。その他の記号は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

cs-estee-lauder-Rubrik_IDML-ja-JP / 20230203